



幅広い世代が参加できる共同活動の推進

中間農業地域



キーワード

地域資源の
安全管理

農村の地域コミュニティの維持・強化へ
の貢献

若者女性などの
多様な参画

みやぎちいきしげんぼぜん かい ひがしそん 宮城地域資源保全の会（沖縄県東村）

- 平成27年度より本交付金による取組を実施し、令和2年度から2期目に取り組んでいる。
- 主に草刈りや沈砂池の浚渫、共同活動による植栽等に取り組んでいる。
- 本組織では、第2期から役員に女性2名（副代表、会計・書記）を選出。共同活動の女性参画や幅広い世代との交流を推進している。
- 女性目線での意見や考えが出ることで、より柔軟な組織運営が可能となっている。

【地区概要】※R4年度時点

- ・認定農用地面積64.95ha（畑57.23ha、草地7.72ha）
- ・資源量 水路2.5km、農道19.2km
沈砂池17箇所、ため池2箇所
- ・主な構成員 自治会、土地改良区
宮城生産組合
- ・交付金 約1.2百万円(R4)

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 草刈り及び沈砂池や側溝の浚渫など、主に機械を使った作業や力仕事が多く、女性が活動に参加しにくい状況にあった。
- そのような中、本組織の立ち上げから携わってきた女性役員（書記会計）が区長になり、併せて本組織の副代表を務めることになった。
- これを機に、これまでの作業に加え、女性や子供達が参加できる共同活動を積極的に提案して取り組んでいる。



重機による側溝の泥上げ

取組内容



- 本組織の女性役員が地域の小学校との連携を提案し、共同活動を実施。
- 草刈り作業で出た草の片付けや、U字溝の目地補修作業等、機械を使わない手元作業を女性が実施。
- 幅広い世代が参加しやすい、植栽等の景観形成活動を実施。



小学生との植栽活動



草の片付け作業

取組の効果

- 活動に女性が参画することで、小学生を対象とした植栽活動等の体験学習や、自治会の婦人会との連携による活動も積極的に行えるようになった。
- 女性が活動に参加していると、組織の雰囲気明るくなり、構成員同士のコミュニケーションが円滑になった。
- その他、補修作業では、女性の参加者は、細かい作業を根気よく実施し、仕上がりが丁寧など、想定外の効果もあった。



幅広い世代との交流が実現



細かな補修作業



農村環境保全を通じた地域の繋がり構築

平地農業地域



キーワード

農村の地域コミュニティの維持・強化へ

都道府県独自の取組

地域外からの人の呼び込み

連携 教育機関との

いとまんしちいきのうちみずかんきょうほぜんかんりきょうていうんえいいいんかい

いとまんし

糸満市地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会（沖縄県糸満市）

- 本組織は、市内の12自治会、17改良区等が参画する広域活動組織であり、平成19年度から、本交付金の前身である農地・水・環境保全向上対策の取組みを始めた。土壌流出防止のため、118箇所の沈砂池の機能回復・適正管理のための土砂上げ、堆積物の撤去を本交付金による活動にて実施している。
- 地元農家、地域住民、行政、沖縄農業土木事業協会等関係機関へ呼びかけを行い、参加する複数の自治会と作業エリアを選定し、草刈や草木積込、運搬作業等の大規模共同活動を年2回実施している。
- 『農業と水環境』についての理解を深めてもらうため、身近な農業環境を自ら考えるきっかけ作りとして、大学と連携し出前講座を実施している。

【地区概要】※R4年度時点

- ・認定農用地面積745.7ha（田0.0ha、畑745.7ha）
- ・資源量 水路47.9km、農道143.7km、沈砂池118箇所
- ・主な構成員 12自治会、17土地改良区 等
- ・交付金 約17.9百万円(R4)

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

活動開始前の状況や課題

- 近年、高齢化や共同活動への参加人数の減少が見られることから、地域コミュニティの維持・強化を図るため、人材確保と育成が課題。
- 以前から繋がりがある地元大学教授より、学生を活動に参加させてほしいと提案があったことから、連携した共同活動の実施につながった。

取組内容



- 農業土木業者や行政、各自治会へ広報活動を行い、共同活動を実施。
- 排水路の泥上げ作業を直営施工にて実施。
- 地元大学（琉球大学農学部）や小学校と連携し、出前講座を実施している。この出前講座は教育機関からも好評で、継続的に実施している。

取組の効果

- 構成員以外の企業等の参加による154名の参加により、これまでの地域の作業負担が軽減された。
- 排水路や沈砂池等の施設の機能が回復し、海への土砂の流出抑制に貢献。
- 地元大学と小学校と連携し、地域の農村環境や水環境について学ぶ場を提供する事ができ、次世代への農村環境教育に貢献。



関係機関が連携した大規模共同活動（草刈作業）



直営施工による水路の泥上げ状況



地元小学校5年生対象の出前講座



糸満市座波地域での草刈作業の参加者



新垣湧水での生き物調査を実施